

ママブラス Largo

個人負担軽減を目指す組織インフラ整備事業

課題

- ①重い楽器の持ち運びが困難で使用しにくく楽器運搬メンバーに大きな負担となっている。
- ②低音楽器奏者の不足があり、もらい受けたチューバとケースを修理し備品を揃え、メンバー獲得に向けた準備をしていきたい。

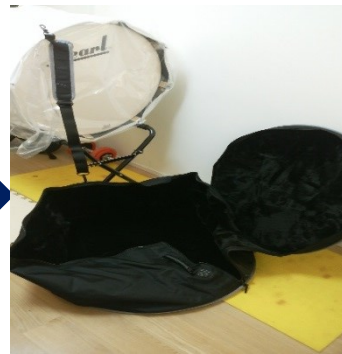


組織基盤強化助成金

- ①一回り小さいバスドラム、肩掛けつきソフトケース、スタンドを購入



← 毛布に包んで運んでいたバスドラム



- ②チューバを修理、重いハードケースから、肩掛けつきソフトケースに変更



成果

- 女性ひとりでも大型楽器が運搬できるようになった。
- 個人負担を軽減できた。
- チューバを修理し、軽量のカバーを購入したことで、低音の要であるチューバ奏者の募集が可能となった。

今後の課題

まだチューバ奏者は見つかっていない。今後も継続して募集していく。

個人負担軽減・新メンバー募集準備